

## 社会保障と税の一体改革関連法案の成立についての会頭コメント

わが国の財政が危機的な状況にあるなか、持続的な財政運営・社会保障制度を確立するための第一歩を踏み出したことを評価したい。

ただ、現在のデフレが解消されないまま、増税が実施されることにならないよう、身を切る徹底した行財政改革を断行することが先決だ。短期的な景気悪化を防ぐための緊急の予算措置と同時に、法人税の減税を含む経済成長基盤の構築により成長戦略を早急に前進させ、税収の拡大・雇用の創出に最優先に取り組むべきである。また、消費税率の引き上げる場合は、価格転嫁対策など、中小企業へのしわ寄せを最小限に抑えるよう万全を尽くしていただきたい。

以 上

平成24年8月10日

京都商工会議所  
会頭 立石 義雄